

# ひしもにた

## 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



完成間近な下仁田厚生病院



受付

### あなたと議会を結ぶ

### 確かな情報と信頼

3月定例会	2
議件一覧表	3
各委員会報告	4~5
各委員会視察報告	6
広域圏等	7
町の話	8

# 平成25年度は一般会計予算 45億7,800万円でスタート

前年度比0.8%減の緊縮予算  
厳しい財政状況の中ですが、保健・福祉を充実

## 平成25年度主な事業

町道下仁田～栗山線改良事業	6,138万円
ジオサイト・自然史館整備事業	1,727万円
しらかば団地合併浄化槽整備事業	1,950万円
集落支援員設置事業	65万円

### 歳入

町税は9億710万円で前年度対比1.1%の減です。地方交付税が21億3,500万円、国庫支出金3億396万円、県支出金3億3,908万円、町債4億3,430万円などが主な財源です。

### 歳出

民生費は10億8,391万円で前年度対比3.3%の減、衛生費9億5,059万円で前年度対比7.0%減、土木費1億7,953万円で前年対比44.0%の伸び率です。教育費は、3億9,298万円で17.1%の減でジオパーク推進費が商工費に異動したためです。

### 平成24年度補正予算 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算
一般会計	△3,589万円	50億7,663万円
国民健康保険特別会計	4,525万円	12億141万円
後期高齢者医療特別会計	11万円	1億3,466万円
介護保険特別会計	9,850万円	12億9,725万円
簡易水道事業特別会計	△948万円	1億555万円
浄化槽整備事業特別会計	△43万円	6,870万円
水道事業会計	収益的収入	△444万円
	収益的支出	△131万円
	資本的収入	0万円
	資本的支出	101万円
ガス事業会計	収益的収入	582万円
	収益的支出	298万円
	資本的収入	△306万円
	資本的支出	△456万円

平成25年第1回定例会は、3月6日から19日まで、開催されました。今回の定例会は、平成25年度当初予算をはじめ、選挙・人事案件・条例等の改廃及び平成24年度補正予算など47件が提案されいずれも原案どおり可決・同意されました。

議 案 名	備 考
人権擁護委員候補者の推薦について	全会一致
人権擁護委員候補者の推薦について	全会一致
下仁田町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致
富岡市甘楽郡自立支援医療費（育成医療）支給認定審査会の共同設置に関する協議について	全会一致
下仁田町役場課設置条例の一部を改正する条例	賛成多数
下仁田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数
下仁田町文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数
下仁田町活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	全会一致
下仁田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町企業誘致促進条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町都市公園条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町水道事業給水条例の一部を改正する条例	全会一致
下仁田町荒船風穴蚕種貯蔵所跡の設置及び管理に関する条例	全会一致
下仁田町新型インフルエンザ等対策本部条例	全会一致
下仁田町道路構造条例	全会一致
下仁田町道路標識条例	全会一致
下仁田町移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例	全会一致
下仁田町町営住宅等整備基準条例	全会一致
下仁田町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	全会一致
指定管理者の指定について	全会一致
指定管理者の指定について	全会一致
財産の取得の変更について	全会一致
平成24年度下仁田町一般会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町介護保険特別会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町水道事業会計補正予算	全会一致
平成24年度下仁田町ガス事業会計補正予算	全会一致
平成25年度下仁田町一般会計予算	賛成多数
平成25年度下仁田町国民健康保険特別会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町介護保険特別会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町簡易水道事業特別会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町水道事業会計予算	全会一致
平成25年度下仁田町ガス事業会計予算	全会一致
年金2.5%削減の中止を求める意見書	賛成多数
下仁田町議会委員会条例の一部を改正する条例	全会一致
町道路線の廃止について	全会一致
町道路線の変更について	全会一致
町道路線の認定について	全会一致
下仁田町立旧馬山小学校解体工事請負契約の変更について	全会一致
下仁田町立下仁田中学校グラウンド整備工事請負契約の変更について	全会一致

本会議において付託された陳情一件について全委員出席のもと審査いたしました。

「陳情第1号年金2・5%削減の中止を求める意見書の陳情」を議題として、直ちに審査に入り、委員から

政府は2%のインフレを目標としていて目減りが大きくなり、年金受給者の生活が益々厳しい状況となるとの意見があり、慎重審査の結果、陳情第1号は全会一致をもって採択すべきものと決しました。

予算決算特別委員会

平成24年度の一般会計補正予算、特別会計補正予算、公営企業会計補正予算8件と平成25年度の一般会計予

算、特別会計予算、公営企業会計予算8件を審査原案のとおり可決すべきと決しました。

★平成24年度下仁田町一般会計補正予算について

【歳入】  
Q ふるさと下仁田応援寄附金の件数について。

A 個人が13名と団体が1団体で、延べ17件です。

Q 群馬県緊急雇用創出基金事業補助金41千円の減額理由について。

A 歳出での放射線物質汚

染対策事業における、国の汚染重点調査地域の指定区域外にて実施の業務委託の実績によるものです。

【歳出】  
Q 財政調整基金（町の貯金）の残高見込みは？

A 財政調整基金積立が31,896千円の減額、ふるさと下仁田応援基金

積立が1,185千円で、平成24年度末における財政調整基金残高見込みは、970,384千円となっており、今後も10億円を一つの目標として財政運営に努めていきたい。

Q 戸籍住民基本台帳費の減額理由について説明を。

A 住税管理運用サーバーの入れ替えに伴い時期が遅れたこと、機器の内容が変更になったこと及び住基ネット機器の更改に伴う減額です。

Q 上信電鉄鉄道補助の緊急老朽化対策について。

A 昨年12月の笹子トンネルの崩落事故を受け、国においては中小私鉄のトンネル等も30年を超え老朽化しているため対策が必要ということで、大型補正を組みました。上信電鉄も、鐮川橋梁の根堅めと白山トンネルや各橋梁の調査を行いたいとのことから、平成24年度の上信電鉄鉄道補助の内容

変更を利用して事業を行うというものです。

★平成25年度下仁田町一般会計予算について

【歳入】  
Q 地方債の平成25年度末現在高見込額のうち、交付税算入分を除く実負担見込額は。

A 平成23年度の健全化判断比率の指数を参考に算定しますと、残高全体の81・9%程度が交付税算入されており、実負担見込額は、54億9,750万円のうち約9億9,500万円程度になる見込みです。

Q 土地の貸付収入の対象土地について。

A 仲町の厚生病院職員用駐車場、西野牧字丸畑、下小坂字藤畑の3カ所分です。

Q 太陽光発電売電収入の算出根拠はどのようなものか。

A 小学校は発電量20kwで、自家使用以外を売電

しており、平成24年4月から10月分の売電量を月平均に換算し、1kw当たりの売電価格を掛けて算出している。  
中学校は発電量10kwで小学校同様に、売電量を月平均に換算し、売電価格を掛けて算出している。

Q がん検診推進事業補助金、1,374千円の対象はどのような検診か。  
A クーポン事業として実施の国補助金2分の1であり、子宮がん、乳がん、大腸がんが対象です。対象年齢は、子宮がんが20歳〜40歳の間で5歳きざみの年齢、乳がんと大腸



小学校ソーラーシステム

がんについては40歳〜60歳の間で5歳ごみ年齢の者となります。また、クーポン事業としての該当者は、検診費用が無料となります。

【歳出】

Q 行政区運営について。

A 区長・区長代理・組長の報酬、班長の報償費・傷害保険料、行政区が行う地域づくり支援事業補助金です。

Q 地域づくり支援事業を見直し、公会堂等の維持管理費補助金も検討されたい。

町長 地域差があり、1/2の地元負担が重い。浄化槽関連費用も検討課題と考えている。

Q 上信電鉄鉄道補助の緊急対策分について。

A 世界遺産関連の事業で、下仁田駅の開札口等のバリアフリー化を対象にしたものです。

Q 地域開発推進費の内容について。

A 旧田島屋の屋根の改修費として5,460千円を計上しておりますが、内容は屋根の塗装の塗替えに係る費用です。

Q 集落支援員設置事業について。

A 従前は県事業で実施していたのですが、平成24年度で県事業が廃止となるため、引き続き町で支援員を採用し事業を継続するものです。

なお、この事業につきまは対象となっておりません。

Q 出産祝金の内訳について。

A 一人5万円で25人分です。

Q 以前は第1子、第2子、第3子で祝金に差があった。人数が多くなると大変なので差をつけるよう検討したほうが良いのではないか。

A 平成19年度から第1子

から一律5万円になりました。

Q コンビニ収納について。

A 徴収率向上のために必要で役に立っている。

Q 防災行政無線、デジタル化工事の進捗状況はどうか。

A 戸別受信機設置及び馬山杣瀬地区から要望された屋外子局1基の増設工事がまもなく完了しました。

Q 中学生国際交流事業について、どのような事業か。

A 中学2年生12名、随員3名でオーストラリア・ブリスベン市へ海外研修派遣をする事業です。

Q 旧西牧小学校の利活用については、どのようになっているか。

A 校庭及び体育館については、社会体育施設として利用しているが、校舎については決まっていない。

Q 1号風穴の積戻しを行う予定だが、他の2・3号については予定はあるのか。

A 1号風穴については、

22年3月に崩落した南面のみ復旧する予定です。

2・3号風穴については、既存の資料等がないことから、現在積み戻し予定はない。

Q 下仁田町ぐんまの木で家づくり支援事業の内容は。

A 以前から続いている事業であり、県産木材を60%以上使用し家を建てた人で県の補助を受けた場合町はその10%の金額を補助するもの。今までは新築のみを対象としていたが、県産木材の利用促進と定住促進を強化するため、平成25年度からは改装も該当させ県と同額の補助を計上しました。

Q 小口資金対策の内訳は。

A 利子補給1,590千円、保証料補助1,459千円、中小企業経営安定資金貸付預託金5,000千円が主なものです。

Q 商工会補助金の買い物弱者対策は。

A 65歳以上の高齢者世帯にアンケート実施した結果、買い物利便帳のような高齢者に見やすい案内冊子を作成予定です。

Q 「荒船の湯」の収支について。

A 経営改善にむけて努力しています。



下仁田駅改札口 (改修予定)



荒船の湯

# 視察報告

## 広報特別委員会



視察の様子

2月18日に、神奈川県真鶴町で、議会日より「まなづる」について研修を受けてきました。内容は、紙面構成から編集作業の方法、年間を通じての統一感を持つて企画すること。

一般質問のページでは、質問に関する写真等は、各議員が一、二枚用意することの事でした。紙面全般的に写真を多く載せてあり、ゆとりがあり、読み易く感じられました。

私達も少しでも見習って、皆様に読んでいただける議会だよりに、していきたいと思えます。

また、真鶴町は、美しい自然景観を有し、小松山より採掘される本小松石は、日本でも高価な銘石を産出しております。

## 少子高齢化対策特別委員会



視察の様子

とでありました。

母子保健関係では、妊婦歯科健康診査を、早産や低出生体重児の出産を防ぐために行っているとのことでありました。

育児教室関係では、新米ママ・パパ出産育児教室を開催しているとのことでした。

子育て勤労者については世帯を対象とした支援住宅があるそうです。

保育園関係については、町立保育園3園を運営し、早くから幼保一元化について研究を行い、平成15年に「幼保一元化特区」を受け、平成19年と平成21年に「神奈川県認定こども園」として2園が指定を受けるなど先駆的な取り組みを行っております。

保育料についても低額な料金を設定しており、積極的に子育て支援に取り組まれている様子が伺われました。

2月19日に、神奈川県足柄下郡箱根町における子育て支援についての行政研修を行いました。

「子育てするなら箱根町」をキャッチフレーズとし、町ホームページに関連施策を紹介するなど、町外の方にも箱根町の子育て環境についてPRしているとのこ

# 広域圏NEWS

## 富岡甘楽広域議会

広域議会は、去る2月27日午前10時から富岡市役所で開催される。

平成24年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合補正予算

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員の給与、勤務時間その他の勤務条件および服務に関する条例の制定について

平成24年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合関係市町村の負担金の分賦割合について

第4号議案 平成25年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合予算

第5号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員の任命について

以上、5件全会一致で原案のとおり可決しました。



## 病院議会 定例会

(三月一日) 開会

◆下仁田南牧医療事務組合 監査委員の選任同意について

全会一致で可決

◆下仁田南牧医療事務組合 下仁田厚生病院使用料等 条例の一部を改正する条例について

全会一致で可決

(三月二十五日) 予算案件

◆平成二十四年度下仁田南牧医療事務組合病院事業 会計補正予算

全会一致で可決

収益的収入の総額を六千九百八十四万八千円減額し、十六億二千三百五十五万二千円とし、収益的支出の総額を三千百五十九万七千円減額し、十七億四千二百七十七円とするもの。

また、資本的収入及び支出では収入総額を四百七十四万九千円増額し、十一億七千七百九十四万円とし、支出の総額を百六十六万七

千円減額し十二億五千五百五十三万七千円とするもの。

◆平成二十五年度下仁田南牧医療事務組合病院事業 会計予算

全会一致で可決

収益的収入の総額を十七億一千九百六十六万円とし、医業収益十五億一千三百三十二万八千円のほか、医業外収益として、下仁田、南牧両町村からの他会計補助金及び負担金交付金など、合計二億六百三十三万二千円、支出では、医業費用として給与費、材料費、経費、旧病院の除却費などを見込み、支出の総額を二十三億九百九十九円としています。

また、資本的収入及び支出では、収入総額を五億八千八百九十四万円として、内訳としては両町村からの出資金二億五千四百八十万円、企業債二億二千二百九十万円、補助金一億一千七十六万円などを見込み、支出の総額を六億七千八十万六千円とし、その主な内容としては病院改築工事等の

## 環境議会 定例会

甘楽西部環境衛生施設組合議会定例会が、3月1日と25日に開催された。

予算案件

◆平成24年度補正予算

全会一致で可決

建設改良費が五億五千五百二十七万四千円、企業債償還金九千七百八十六万四千円などを見込んでいます。

◆平成25年度予算 全会一致で可決

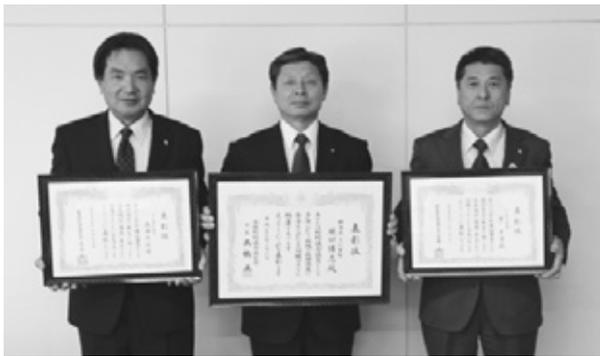
主な内容

平成24年度補正予算は、60万円の減額について審議  
平成25年度予算は、3億8,180万円で前年対比47・5%の減額となっています。

減額の理由は平成23年度から継続で実施していた、ごみ焼却施設の改良工事が終了したためです。

## 自治功勞で表彰

去る2月20日に開催された群馬県町村議会議長会で、堀口博志議員は当選以来15年、高瀬政信議員、原秀男議員が、当選以来10年の長年に渡り地方自治振興発展に認められ表彰を受けられました。



# あじさいを育てる会



下山 喜三男 さん

平成十六年度より町であじさいの苗木を中心に百日紅の苗木の植栽を始め平成十七年度あじさい一万五千本、百日紅四百本が植えられました。その後、保育管理を町から協力要請を受け平成十八年五月馬山地区の有志を中心に「あじさいを育てる会」が発足しました。

毎年五月から九月まで各月二日間の日程を設定し馬山地区全戸に協力を呼びかけ、下草刈りボランティア活

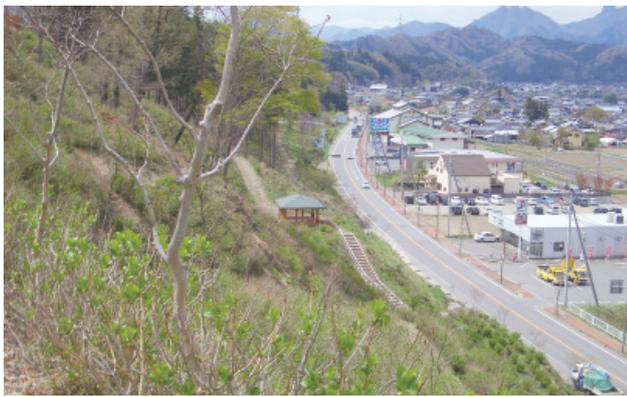
動をすることになりました。

その後、平成一八年から平成二〇年かけても県の助成もあり植栽が継続されあじさい二万本、百日紅一千二百本、面積は3万㎡と関東でも有数の規模となりました。平成二三年には遊歩道の整備も進み急峻な坂道5ヶ所に階段が設置され来園者には喜ばれるようになりました。また地元の皆様

の下草刈り等の協力により見事な花を咲かせるようにもなりました。

6月の花の満開を期に1週間

のあじさい祭りを開催、新聞報道の影響もあり土日を中心に約2千5百人の集客がありました。平成24年度は、4千人強の実績となりました。また、農産物販売等も行い好評を得ました。あじさい園



整備中の東屋

の感想を聞いてみると「きれい、広い、上からの眺めが素晴らしい、感動した」との評価が非常に多かった。平成25年については園内整備計画中のあづまや、休憩所、展望台が完成するので昨年以上の集客があるものと確信しています。まだ園内整備



は半ばですが町との協力により「関東一のあじさい園」と誇れる名所に仕上げている活動に取り組んでいきたいと考えています。ここ数年は、草刈りに作業への参加人数が減少傾向にありますので、ぜひ皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

## 町民の声

馬山保育園母親クラブ会長

黒 沢 ひとみ さん

日頃は様々な子育て支援策を通じて、私たち子育て世代のサポートをしていた

だき、ありがとうございます。

この度「町民の声」として私から町政へのお願いしたいことは2点ございます。

まず、公園の建設です。私の住んでいる馬山地区を例に挙げますと、もともと公園は一つもなく、さらに小学校閉校に伴い、遊具も無くなってしまいました。「今の子はゲームばかりして外で遊ばない」など

とよく聞きますが遊べる場所がないのも現状です。二点目として、予防接種の個別接種制度を希望しますが、母親も仕事をしているケースが多いうえに、接種時期に感染症が流行していると自分の子供の体調に問わず延期になってしまいうこともあり、家計ベースでは非常に不経済です。町民に優しい制度への改善をご検討ください。お願いです。

## 編集室から

3月定例議会も、全員出席の中、審議をし採決をしてまいりました。

年度末の補正と、新年度予算を、決定を致しました。3月末日を持って役場を退職となる職員さんは、2名だそうですが、

永年に渡って、町のためにご尽力くださり、誠に苦勞様でした。また、新規採用の職員2名であるようですが、仕事に集中して頑張ってください。

と思います。

議会だよりですが、皆様方に出来るだけ見やすく、読んでいただける紙面作りを心掛けておりますが、お気づきの点等がございましたら、お知らせ下さい。

広報発行特別委員会  
委員長 矢嶋榮一  
副委員長 木暮弘元  
委員 原 秀男

高瀬政信  
堀口博志  
岡田武二

議会だより・会議録を  
ホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111  
(内線610番)